

あおぞら

但東分館としょかんだより
2018年12月号(第129号)



年末年始

あわただしいけど...
ゆっくり読書しませんか

・貸出点数が2倍になります

12月14日(金)～12月26日(木)の間、
貸出点数が20点(うちCDは10点)まで利用できます。
〔28日(金)～1月4日(金)は休館します。〕

この機会に、たっぷり本をお選びください!



・としょかん福袋ご用意しました



どんな本が入っているかは開けてからのお楽しみ。
12月14日(金)から貸し出します。
数に限りがありますのでお早めに!
(なくなり次第終了)

豊岡市立図書館 但東分館(但東市民センター1階)

〒668-0393 豊岡市但東町出合 150

TEL 0796-21-9036 FAX 0796-54-1025

図書館ホームページアドレス

<http://lib.city.toyooka.lg.jp>



スマホサイト



Facebook

【今月のテーマ展】

【一般】

パーティーにご招待



年末年始も近づき、人が集まる機会が増えるこの時期にちなみ、パーティーや宴会に関連する本を集めました。

招待する方もされる方も、これらの本を参考に楽しく過ごしましょう。

『ラッピングの教科書』

宮岡 宏会 // 著 385.9/ミヤ

『みんなのおもてなし日記』

SE 編集部 // 編 596.4/ミン

『お酒の席で嫌がられる人好かれる人』

渋谷 昌三 // 著 361.4/シブ

『パーティーゲーム幹事の達人』

土屋書店編集部 // 編 798/パテ

【児童】

メリークリスマス



みんなが大好きなクリスマスがもうすぐやってきます! たのしみですね!
今年は何がもらえるのかな?

図書館ではクリスマスの本をあつめました。本の中からいろんなサンタさんを見つけてみよう!

『クリスマスにはおくりもの』 E/ゴミ
五味 太郎 // 作

『ちいさなもみのき』 E/クニ
バーバラ・クーニー // え

『ばばあちゃんのクリスマスかざり』
E/サト さとう わきこ // 作

『サンタクロースのおくりもの』 E/オム
J・オムロッド // え



新着図書よりピックアップ[®]



但東分館 図書館カレンダー



日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4 休館日	5	6	7	8
9	10	11 休館日	12	13 📖	14	15 🎄
16	17	18 休館日	19	20	21	22
23 休館日	24	25 休館日	26	27	28 整理日	29 休館日
30 休館日	31 休館日					

行事案内

●えほんはともだち 📖
絵本の読み聞かせ
日にち：12月13日(木)、
1月10日(木)
時間：10:30~
場所：但東子育てセンター
対象：乳幼児と保護者

●おはなしのもり 🌳
絵本の読み聞かせと工作
(季節の工作)
日にち：1月19日(土)
時間：10:30~
場所：但東市民センター
控室(2階)
対象：幼児・児童



日	月	火	水	木	金	土
		1 休館日	2 休館日	3 休館日	4 休館日	5
6	7	8 休館日	9	10 📖	11	12
13	14 休館日	15 休館日	16	17	18	19 🌳
20	21	22 休館日	23	24	25	26
27	28	29 休館日	30	31 整理日		

なかよし クリスマス会

日にち：12月15日(土)
場所：但東市民センター
ホール(2階)

午前の部【児童向け】
10:30~ 映画会
『ムーミンパペット・アニメーション
冬の巻』

11:15~ 工作『クリスマスカード』

午後の部【一般向け】
14:00~ 映画会
『サンタクロースになった少年』



イラスト協力 WANPUG

『ねじれびと』 原 宏一//著



妻がストーキングされている妄想に悩まれ、ストーリーカーのストーリーと化す夫。ねじれた人間模様の行き着く先は…。『逃げる真紀』ほか、「日常」をゆさぶる5つの物語を収録。『小説NON』掲載を単行本化。

『人生100年、自分の足で歩く
寝たきりにならない方法教えます』



かじやま すみこ//著
寝たきりを防ぐために、ロコモ対策ほど、重要かつ効果的なものはない。ロコモの核心、そして身体に無理のない「立つ」「歩く」「坐る」「寝る」といった日常の動作など、専門家だけが知るロコモ予防の“新常識”を紹介する。

『わくわく! れっしゃでかぞくりょう』
サトシン//作、羽尻 利門//絵



お父さん、お母さん、弟と、ぼく。これから家族で旅行に出かけます。普通の電車から特急に乗り換えて、お弁当を食べて…。とある一家の、はじめての列車旅行を描いた絵本。見返しにも絵あり。

『クリスマスのあかり
チェコのイブのできごと』



レンカ・ロジノフスキー//作、出久根 育//絵
1年生になったばかりのフランチは、クリスマスを楽しみに待っていた男の子。クリスマスイブの日、奥さんのお墓にそなえる花を盗まれてしまった気の毒なおじいさんを助けるために、大きな勇気を振りしぼり…。

♪ 本の中から飛び出そう ♪

『クリスマスを探偵と』 伊坂 幸太郎//文 マヌエーレ・フィオール//絵
(河出書房新社) 一般 30 F/イサ

クリスマスイブ、探偵であるカールは、人が疎らなドイツのローテンブルクの町で、調査のために男を尾行していた。高級住宅街に入ると、男はこのあたりでもひととき大きな家に入っていく。そこで、この家を見渡せる公園で見張ることにしたが、そこには読書をする若い男が。やがて二人は会話を始め、いつしかカールの子どもの時代のクリスマスの話になる。そしてこの話が思いも寄らない真実にたどり着くことに…。

読み終わるともう一度読み返したくなる、この時期にぴったりの心温まる1冊。印象的な挿絵が、物語をより一層引き立てる。

